

◎国土交通省技術基本計画(素案)に対するパブリックコメント(結果、対応案概要)

【パブリックコメントの結果】

・意見提出件数：29件 ・提出者数：15名 ・パブコメ期間：10月25日～11月7日(14日)
(分類)

①全般	②取り組むべき技術研究開発	③技術研究開発の推進施策	④新技術と既存技術の効果的な活用	⑤人材育成	⑥その他
1	11	6	1	2	8

【御意見の概要及び対応案について】

<①全般>

- ・計画の具体的な目標を示すべきとの意見 I

<②取り組むべき技術研究開発>

- ・海洋資源開発や海洋再生可能エネルギーに関する技術研究開発を記述すべきとの意見 (2件) I
- ・住宅に関する技術研究開発をすべきとの意見 (5件) II
- ・身体にハンディキャップを持つ人達の立場を考慮したまちづくりが必要との意見 II
- ・地震リスク診断技術の高度化、普及、企業や事業体への奨励、統一化、標準化 I
- ・観光立国を進める上で、街なみ景観の向上・評価手法等の技術開発をすべきとの意見 II
- ・歩道の拡張や道路のバリアフリー化が進む技術開発をすべきとの意見 III

<③技術研究開発の推進施策>

- ・民間企業の研究開発費の引き上げをすべきとの意見 II
- ・民間企業の知見等を生かすための政府調達方式(企画競争、競争的対話)を促進すべきとの意見 II
- ・公共交通や自転車・徒歩に関する情報基盤整備・活用を推進すべきとの意見 (2件) III
- ・関係省庁や地方公共団体、産学が整備・運用しているデータも積極的に利活用することを記載すべきとの意見 (2件) II

<④新技術と既存技術の効果的活用>

- ・民間等で活用されている技術や製品の積極的な導入をすべきとの意見 II

<⑤人材育成>

- ・維持管理技術に関する人材育成や制度整備及び基礎的な技術・技能の習得プログラムを確立・公開、技術・技能レベルの評価手法等の人材育成に関する技術開発をすべきとの意見 (2件) II

<⑥その他>

- ・通学路におけるガードレール設置に関するご意見 III
- ・自転車専用道路や駐輪場・駐車場の設置を促進すべきとの意見 III
- ・交通事故削減に関するご意見 III
- ・道路緑化のための街路樹や公園を増やすべきとの意見 III
- ・アイドリングストップを強制化すべきとの意見 III
- ・交通流対策、電気自動車の普及促進等に関するご意見 III
- ・コンパクトシティー化の促進、歩行者が安心して歩ける歩道の整備をすべきとの意見 III
- ・広く、各分野の視点が必要となることから、「人文社会科学」という表現を「人文社会科学等」とすることが望ましいとのご意見 III

《末尾のローマ数字：ご意見への対応方法の分類》

- I：ご意見については、重要なことと認識しているが、その趣旨についてはすでに本文に記述しているため、今後の技術研究開発等にあたり、いただいたご意見を参考とさせていただきますもの (4件)
- II：ご意見の趣旨等について、本文への記述を行っているが、追記することにより内容の拡充等を図るもの。(14件)
- III：個別の施設整備や他省庁との連携を要する施策に対する意見等であり、計画には、記述内容を追加しないが、今後の施策の参考とさせて頂くもの (11件)